

1

章 式の展開と因数分解



トランプマジックをしてみよう

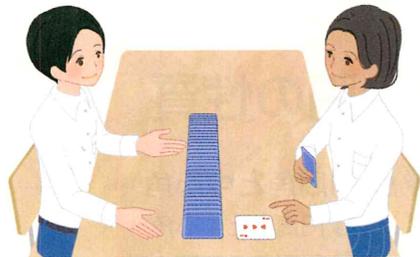
けいたさんは、トランプマジックが
紹介しょうかいされている本を見つけました。
5 その中には、下のようなマジックが
ありました。



〈2枚のカードのうち、大きい方の数をあてるマジック〉

- 1 トランプを用意して、数が異なる
カードを2枚選んでもらい、
10 そのうち、小さい方の数のカードを
見せてもらう。

Jは11, Qは12, Kは13として、
ジョーカーは使わない。



- 2 2枚のカードの数を使って、次の計算をしてもらう。

① (大きい方の数) + (小さい方の数) =

② (大きい方の数) - (小さい方の数) =

③ (小さい方の数)² =

④ $A \times B + C =$

- 3 Dの値を聞き、それがどんな数の
2乗になっているのかを考える。

- 4 ③で求めた数が、2枚のカードのうち、
20 大きい方の数になる。



1

節 式の展開と因数分解

この方法で、2枚のカードのうち、大きい方の数が
なぜわかるのかが気になったので、まずは、2枚の
カードの数が8と3の場合について考えてみようと思
い、実際に計算してみることにしました。

A = + =

B = - =

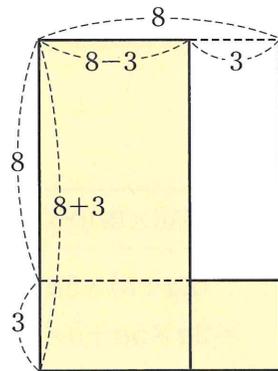
C = ² =

D = × +
=
= ²



この計算について、けいたさんは、
右の図を使って、次のように考えました。

【けいたさんの考え】
(8+3) × (8-3) + 3² で表される面積は、
1辺が8の正方形の面積と等しい。



話しかおう

この図から、2枚のカードのうち、大きい方の数が
8であることがわかるのは、なぜでしょうか。
また、2枚のカードの数が、8と3ではない場合でも、
同じようにマジックができるでしょうか。

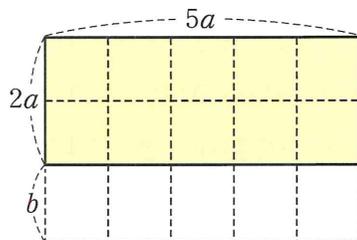
文字式の計算について、さらに学びましょう。

1 式の乗法, 除法

多項式と単項式の乗法について学びましょう。

◎ ひろげよう

縦の長さ $2a$ m, 横の長さ $5a$ m の長方形の花だんがあります。
縦を b m だけのぼしたときの花だん全体の面積を, 式に表しましょう。



上の ◎ ひろげよう の面積を表す式は, 図から,

$$(2a+b) \times 5a \text{ (m}^2\text{)} \quad \text{または,} \quad 5a \times (2a+b) \text{ (m}^2\text{)}$$

となります。

このような,

多項式 \times 単項式, 単項式 \times 多項式

の計算では, 分配法則

$$(a+b)c = ac + bc, \quad c(a+b) = ca + cb$$

を用いて, 多項式 \times 数 の場合と同じように計算することができます。

◇ 同じように考える

例1 多項式 \times 単項式

$$\begin{aligned} &(2a+b) \times 5a \\ &= 2a \times 5a + b \times 5a \\ &= 10a^2 + 5ab \end{aligned}$$

上の図で
 $(2a+b) \times 5a$
 $= 10a^2 + 5ab$
を確かめてみよう。



$$(2a+b) \times 5a$$

例2 単項式 \times 多項式

$$\begin{aligned} &-6x(x-2y) \\ &= -6x \times x + (-6x) \times (-2y) \\ &= -6x^2 + 12xy \end{aligned}$$

$$-6x(x-2y)$$

問1 次の計算をなさい。

- (1) $(2x+y) \times 7x$ (2) $(3a-b) \times 4a$
 (3) $(5a-6b) \times (-2b)$ (4) $4x(2x-1)$
 (5) $2x(x+3y)$ (6) $-3a(8a+7b)$
 (7) $-2x(-3x+2y)$ (8) $(x-3y-2) \times 4x$
 (9) $-3x(4x-3y+2)$ (10) $3a(-a+2b-1)$

多項式と単項式の除法について学びましょう。

$(6a^2-9a) \div 3a$ のような

多項式 \div 単項式

の計算では、多項式 \div 数 の場合と同じように計算することができま

$$\begin{aligned} (A+B) \div C \\ = \frac{A}{C} + \frac{B}{C} \end{aligned}$$

◇ 同じように考える

例3 多項式 \div 単項式 ①

$$\begin{aligned} (6a^2-9a) \div 3a &= \frac{6a^2}{3a} - \frac{9a}{3a} \\ &= 2a-3 \end{aligned}$$

例4 多項式 \div 単項式 ②

$$\begin{aligned} (2x^2+4xy) \div \frac{2}{3}x &= (2x^2+4xy) \times \frac{3}{2x} \\ &= 2x^2 \times \frac{3}{2x} + 4xy \times \frac{3}{2x} \\ &= 3x+6y \end{aligned}$$

$$\frac{2}{3}x = \frac{2x}{3}$$

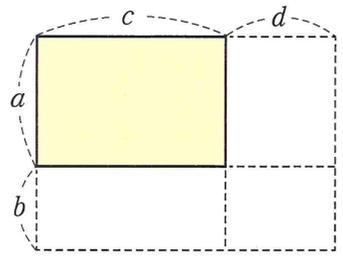
問2 次の計算をなさい。

- (1) $(5x^2-10x) \div 5x$ (2) $(8a^2-2a) \div 2a$
 (3) $(6ax+3ay) \div (-3a)$ (4) $(-12a^2b+4ab^2) \div (-4ab)$
 (5) $(6xy-4xy^2) \div \frac{2}{5}y$ (6) $(-10x^2+x) \div \frac{x}{2}$
 (7) $(3x^2+6xy) \div \left(-\frac{3}{4}x\right)$ (8) $(15x^2y-10xy^2) \div \frac{5}{2}xy$

多項式どうしの乗法について学びましょう。

◎ ひろげよう

縦の長さ a m, 横の長さ c m の長方形の花だんがあります。
 縦を b m, 横を d m だけのはしたときの花だん全体の面積を, 式に表しましょう。



上の図で, 縦と横をのぼしてできる長方形の面積を表す式は,

縦×横 で表すと, $(a+b)(c+d)$ (m^2)

4つの長方形の和で表すと, $ac+ad+bc+bd$ (m^2)

したがって, 次の式が成り立ちます。

$$(a+b)(c+d) = ac+ad+bc+bd$$

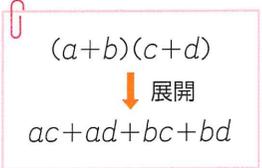
このことは, 分配法則を使って, 次のように説明できます。

$(a+b)(c+d)$ で, $c+d$ を1つのものとみて, これを M とすると,

$$\begin{aligned} (a+b)(c+d) &= (a+b)M \\ &= aM+bM && \left. \begin{array}{l} \text{分配法則} \\ M \text{ を } c+d \text{ に} \\ \text{もどす} \end{array} \right\} \\ &= a(c+d)+b(c+d) && \left. \begin{array}{l} \text{分配法則} \end{array} \right\} \\ &= ac+ad+bc+bd \end{aligned}$$

すでに学んだ形にする

このように, 単項式或多項式の積の形で表された式を計算して, 単項式の和の形で表すことを, もとの式を展開する といいます。



例5 式の展開

$$\begin{aligned} (x-3)(y+5) &= x(y+5)-3(y+5) \\ &= xy+5x-3y-15 \end{aligned}$$

問3 次の式を展開しなさい。

- (1) $(a+b)(c-d)$ (2) $(a-b)(c-d)$
 (3) $(x+2)(y+3)$ (4) $(x-1)(y+4)$

展開した式に同類項があるときは、同類項をまとめて計算します。

例6 同類項があるとき①

$$\begin{aligned}(x-4)(x-7) &= x(x-7) - 4(x-7) \\ &= x^2 - 7x - 4x + 28 \\ &= x^2 - 11x + 28\end{aligned}$$



x^2 と $-11x$ は
まとめることが
できないね。

問4 次の計算をなさい。

- (1) $(x-2)(x-6)$ (2) $(x-4)(x+5)$
(3) $(a+1)(a-3)$ (4) $(a+8)(a+7)$

▶ 補充問題 1

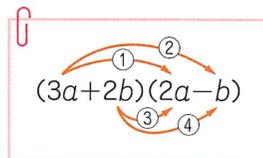
例7 同類項があるとき②

$$\begin{aligned}(3a+2b)(2a-b) &= 3a(2a-b) + 2b(2a-b) \\ &= 6a^2 - 3ab + 4ab - 2b^2 \\ &= 6a^2 + ab - 2b^2\end{aligned}$$

例7 では、右のように、順にかけあわせて、

$$6a^2 - 3ab + 4ab - 2b^2$$

を、直接導くこともできます。



問5 次の計算をなさい。

- (1) $(3a+2b)(2a+3b)$ (2) $(9a-2b)(5a+6b)$
(3) $(7x+4y)(x-5y)$ (4) $(2x-3y)(8x-y)$

例8 同類項があるとき③

$$\begin{aligned}(3x-y)(4x+3y-2) &= 3x(4x+3y-2) - y(4x+3y-2) \\ &= 12x^2 + 9xy - 6x - 4xy - 3y^2 + 2y \\ &= 12x^2 + 5xy - 6x - 3y^2 + 2y\end{aligned}$$

問6 次の計算をなさい。

- (1) $(a+1)(a+b-1)$ (2) $(a+2b)(2a+b+1)$
(3) $(x+2y-1)(2x-y)$ (4) $(x-y+3)(3x-2y)$

▶ 補充問題 2



2

乗法の公式

いろいろな式の展開についてまとめましょう。

▶ $(x+a)(x+b)$ の展開

◎ ひろげよう

次の式の にあてはまる数を書き入れましょう。
これらの式から、どんなことがわかるでしょうか。

(1) $(x+3)(x+5)=x^2+\text{}x+\text{}$

(2) $(x-3)(x+5)=x^2+\text{}x+\text{}$

(3) $(x+3)(x-5)=x^2+\text{}x+\text{}$

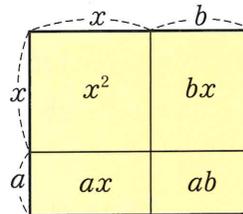
(4) $(x-3)(x-5)=x^2+\text{}x+\text{}$

には負の数があることも
あるよ。



$(x+a)(x+b)$ を展開すると、

$$\begin{aligned} (x+a)(x+b) &= x^2 + bx + ax + ab \\ &= x^2 + (a+b)x + ab \end{aligned}$$



だから、

x の係数は、 a と b の和
数の項は、 a と b の積

となります。

$(x+a)(x+b)$ の展開

$$(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$$

例1 $(x+a)(x+b)$ の展開

$(x-2)(x+5)$ の展開では、

x の係数は、 $(-2)+5=3$

数の項は、 $(-2)\times 5=-10$

だから、 $(x-2)(x+5)=x^2+3x-10$

$$\begin{aligned} (x-2)(x+5) &= x^2 + 3x - 10 \\ &\quad \uparrow \quad \uparrow \\ &\quad (-2)+5 \quad (-2)\times 5 \end{aligned}$$

問1 次の計算をなさい。

(1) $(x+2)(x+3)$

(2) $(x-6)(x-4)$

(3) $(x+9)(x-5)$

(4) $(x+5)(x-8)$

▶ 補充問題 3

補充問題

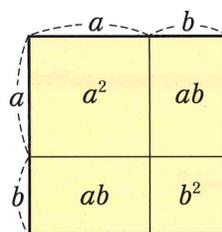
3



▶ $(a+b)^2$, $(a-b)^2$ の展開

$(a+b)^2$ は、次のように展開して、同類項をまとめることができます。

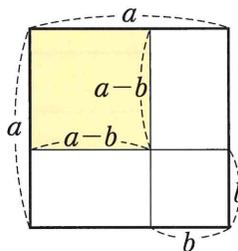
$$\begin{aligned}(a+b)^2 &= (a+b)(a+b) \\ &= a^2 + ab + ab + b^2 \\ &= a^2 + 2ab + b^2\end{aligned}$$



◇ 同じように考える

同じようにして、

$$\begin{aligned}(a-b)^2 &= (a-b)(a-b) \\ &= a^2 - ab - ab + b^2 \\ &= a^2 - 2ab + b^2\end{aligned}$$



平方の公式

$$\begin{aligned}(a+b)^2 &= a^2 + 2ab + b^2 \\ (a-b)^2 &= a^2 - 2ab + b^2\end{aligned}$$

? この2つの公式はどこがちがうかな。

例2 平方の公式を使った展開①

$(x+5)^2$ の展開は、上の平方の公式で、

a を x , b を 5

とみると、

$$(x+5)^2 = x^2 + 10x + 25$$

$$\begin{aligned}(a+b)^2 &= a^2 + 2 \times a \times b + b^2 \\ (x+5)^2 &= x^2 + 2 \times x \times 5 + 5^2\end{aligned}$$

問2 次の計算をなさい。

(1) $(a+3)^2$ (2) $(x-7)^2$ (3) $(y+4)^2$

例3 平方の公式を使った展開②

$$\begin{aligned}(x-3y)^2 &= x^2 - 2 \times x \times 3y + (3y)^2 \\ &= x^2 - 6xy + 9y^2\end{aligned}$$

問3 次の計算をなさい。

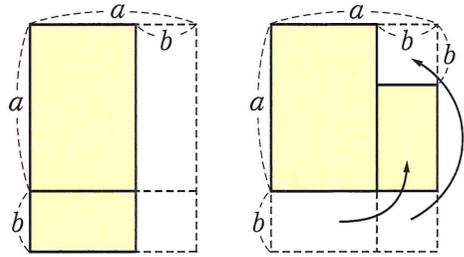
(1) $(x-5y)^2$ (2) $(a+4b)^2$
 (3) $(4x-y)^2$ (4) $(2x+3y)^2$
 (5) $\left(a + \frac{1}{2}b\right)^2$ (6) $(-x+2y)^2$

▶ 補充問題 4



▶ $(a+b)(a-b)$ の展開

$$(a+b)(a-b) = a^2 - ab + ab - b^2 \\ = a^2 - b^2$$



和と差の積

$$(a+b)(a-b) = a^2 - b^2$$

例4 和と差の積の展開

(1) $(x+5)(x-5)$	⋮	(2) $(2-a)(2+a)$
$=x^2-5^2$	⋮	$=2^2-a^2$
$=x^2-25$	⋮	$=4-a^2$



▶ $(a+b)(a-b)$ の展開を図で見てみよう

問4 次の計算をしなさい。

(1) $(x+8)(x-8)$	(2) $(3-a)(3+a)$
(3) $(5x+1)(5x-1)$	(4) $(3x+2y)(3x-2y)$
(5) $(x-\frac{1}{3})(x+\frac{1}{3})$	(6) $(a-6b)(a+6b)$

▶ 補充問題 5

これまでに学んだ乗法の公式は、次のようにまとめることができます。

$$(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab \\ (a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2 \\ (a-b)^2 = a^2 - 2ab + b^2 \\ (a+b)(a-b) = a^2 - b^2$$

問5 12 ページのマジックで、大きい方の数を x 、小さい方の数を 5 とし、
①～④ の計算を式に表し、マジックの種明かしをしなさい。



補充問題 | 5



これまでに学んだ乗法の公式を使って、式の計算をしましょう。

例題 1

いろいろな式の計算①

$(x+2)^2 - (x+4)(x-1)$ を計算しなさい。

考え方

まず、 $(x+2)^2$ と $(x+4)(x-1)$ を、乗法の公式を使って、それぞれ展開します。

解答

$$\begin{aligned} & (x+2)^2 - (x+4)(x-1) \\ &= (x^2 + 4x + 4) - (x^2 + 3x - 4) \\ &= x^2 + 4x + 4 - x^2 - 3x + 4 \\ &= x + 8 \end{aligned}$$

どの公式を使おうかな。



問6

次の計算をしなさい。

- (1) $(x-3)^2 + (x-1)(x+7)$
 (2) $(x+2)(x+9) - x(x+10)$

例題 2

いろいろな式の計算②

次の計算をしなさい。

- (1) $(a+b+3)(a+b-3)$ (2) $(a-b+3)^2$

考え方

式の中の共通な部分を、1つの文字におきかえて考えます。

すでに学んだ形にする

解答

$$\begin{aligned} (1) & a+b \text{ を } M \text{ とすると,} \\ & (a+b+3)(a+b-3) = (M+3)(M-3) \\ & = M^2 - 9 \\ & = (a+b)^2 - 9 \\ & = a^2 + 2ab + b^2 - 9 \\ (2) & a-b \text{ を } M \text{ とすると,} \\ & (a-b+3)^2 = (M+3)^2 \\ & = M^2 + 6M + 9 \\ & = (a-b)^2 + 6(a-b) + 9 \\ & = a^2 - 2ab + b^2 + 6a - 6b + 9 \end{aligned}$$

Mをもとにもどすんだね。



問7

次の計算をしなさい。

- (1) $(a+b-1)(a+b+3)$ (2) $(x+y-2)^2$

▶ 補充問題 6



1 次の計算をなさい。

(1) $(x+7)(x+4)$

(2) $(x-8)(x+1)$

(3) $(x-4y)(x-9y)$

(4) $(x+4)^2$

(5) $(3x-2)^2$

(6) $(4x-3y)^2$

(7) $\left(\frac{1}{2}x+2\right)^2$

(8) $(5+a)(5-a)$

(9) $(x-7y)(x+7y)$

(10) $(1-x)^2$

(11) $(-5x+1)(5x-1)$

(12) $\left(a-\frac{1}{2}\right)\left(a+\frac{1}{4}\right)$

2 次の計算をなさい。

(1) $(x-7)(x+7)-(x-6)^2$

(2) $(a+b)^2-(a-b)^2$

(3) $(2x+y)^2-(x-3y)(x+3y)$

(4) $(x+1)(x+5)+(x-2)(x-4)$

3 次の計算をなさい。

(1) $(a-2b+3)(a-2b-3)$

(2) $(x+y-7)^2$

(3) $(x+y)(x+y-5)$

(4) $(x+3y-2)(x+3y-9)$



公式から公式を導く

これまでに、いろいろな乗法の公式を学んできました。

例えば、平方の公式

$$(a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2 \quad \dots\dots ① \quad (a-b)^2 = a^2 - 2ab + b^2 \quad \dots\dots ②$$

では、①の式で、 b を $-b$ とすると、

$$\{a+(-b)\}^2 = a^2 + 2 \times a \times (-b) + (-b)^2$$

左辺と右辺をそれぞれ計算すると、

$$(a-b)^2 = a^2 - 2ab + b^2$$

となり、②の式を導くことができます。

このように、1つの公式から別の公式を導くことができ、公式どうしがたがいに関連していることがわかります。



公式から公式を導く

ほかの公式は
どうかな。



3 因数分解

多項式をいくつかの式の積の形に表すことを学びましょう。

◎ ひろげよう

右の(1)~(4)の式は、
(ア)~(エ)のどれかと等しく
なります。
等しいものどうしを、
線で結びましょう。

(1) a^2-9	・	・ (ア) $(a-1)(a-2)$
(2) $2a^2-4a$	・	・ (イ) $(a+2)^2$
(3) a^2-3a+2	・	・ (ウ) $2a(a-2)$
(4) a^2+4a+4	・	・ (エ) $(a+3)(a-3)$

($a+3$)($a-3$)を展開すると、 $(a+3)(a-3)=a^2-9$
この式の左辺と右辺を入れかえると、 $a^2-9=(a+3)(a-3)$
となり、多項式 a^2-9 は、2つの多項式 $a+3$ と $a-3$ の
積の形に表されることがわかります。

◦ 逆向きに考える

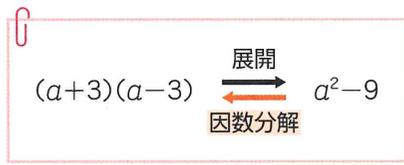
1つの式が、いくつかの数や式の積の形に
表されるとき、積の形に表したそれぞれの
数や式を、もとの式の **因数** といいます。

27ページに、1年生で
学んだ素因数分解の
お話があるよ。



a^2-9 は ($a+3$)($a-3$) と表されるので、
 $a+3$, $a-3$ は a^2-9 の因数です。

また、多項式をいくつかの因数の積の形に
表すことを、その多項式を **因数分解** する
といいます。



共通因数をくり出して因数分解しましょう。

$Ma+Mb$ のように、各項に共通な因数 M をもつ多項式は、
共通因数 M をくり出して、次のように因数分解することが
できます。

$$Ma+Mb=M(a+b)$$

例 1 共通因数をくくり出す

$6x^2+3x$ の因数分解では、各項の
共通因数 $3x$ をくくり出して、

$$6x^2+3x=3x \times 2x+3x \times 1 \\ =3x(2x+1)$$

$6x^2 \cdots \cdots 2 \times 3 \times x \times x$
 $3x \cdots \cdots 3 \times x$

5

問 1 次の式を因数分解しなさい。

▶ 補充問題 7

- (1) $ab-ac$ (2) $4ax-2a$ (3) $2ax+3ay$
 (4) $8a^2b-4b^2$ (5) a^2b-ab^2 (6) $ax+bx+cx$

乗法の公式を利用して因数分解しましょう。

▶ $(a+b)(a-b)=a^2-b^2$ の利用

例 2 和と差の積を使った因数分解

$4x^2-9$ では、
 $4x^2=(2x)^2$, $9=3^2$
 だから、
 $4x^2-9=(2x)^2-3^2$
 $= (2x+3)(2x-3)$

$4x^2-9$
 $= (2x)^2-3^2$
 a^2-b^2

2xをaとみよう。

問 2 次の式を因数分解しなさい。

▶ 補充問題 8

- (1) x^2-y^2 (2) x^2-16
 (3) $9x^2-1$ (4) $49x^2-36y^2$



▶ $(a+b)^2=a^2+2ab+b^2$, $(a-b)^2=a^2-2ab+b^2$ の利用

例 3 平方の公式を使った因数分解①

$x^2+8x+16$ では、
 $16=4^2$, $8x=2 \times x \times 4$
 だから、
 $x^2+8x+16=x^2+2 \times x \times 4+4^2$
 $= (x+4)^2$

$x^2+8x+16$
 $= x^2+2 \times x \times 4+4^2$
 $a^2+2ab+b^2$

25



問3

次の式を因数分解しなさい。

- (1) x^2+2x+1 (2) x^2-4x+4
- (3) $x^2+14x+49$ (4) $x^2-12x+36$

例4

平方の公式を使った因数分解②

$9x^2-30x+25$ では、

$$9x^2=(3x)^2, \quad 25=5^2$$

$$30x=2 \times 3x \times 5$$

だから、

$$\begin{aligned} 9x^2-30x+25 &= (3x)^2 - 2 \times 3x \times 5 + 5^2 \\ &= (3x-5)^2 \end{aligned}$$

問4

次の式を因数分解しなさい。

▶ 補充問題 9

- (1) $4x^2-12x+9$ (2) $16y^2+40y+25$
- (3) $9a^2-6ab+b^2$ (4) $4t^2-20t+25$

問5

次の にあてはまる正の数を書き入れなさい。

- (1) $x^2 - \text{□}x + 9 = (x - \text{□})^2$
- (2) $4x^2 + \text{□}x + 1 = (\text{□}x + 1)^2$
- (3) $x^2 - 16x + \text{□} = (x - \text{□})^2$

▶ $(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$ の利用

例5

$x^2+(a+b)x+ab=(x+a)(x+b)$ を使った因数分解①

x^2+5x+6 では、

和が +5, 積が +6

となる2数を見つければよい。

まず、積が +6 であることに着目すると、

2数は、右の表のような組にしぼられる。

このうち、和が +5 となる2数は、

2と3である。

したがって、

$$x^2+5x+6=(x+2)(x+3)$$

積が +6	和が +5
1 と 6	
-1 と -6	
2 と 3	○
-2 と -3	



積が正だから
2数は同符号だね。

補充問題 | 9



問6 次の式を因数分解しなさい。

- (1) x^2+3x+2 (2) x^2+7x+6
(3) $x^2+8x+12$ (4) $x^2+11x+24$

例6 $x^2+(a+b)x+ab=(x+a)(x+b)$ を使った因数分解②

$x^2-8x+15$ では、

積が $+15$ 、 和が -8

となる2数を見つければよい。

表から、2数は、 -3 と -5 である。

したがって、

$$x^2-8x+15=(x-3)(x-5)$$

積が $+15$	和が -8
1 と 15	
-1 と -15	
3 と 5	
-3 と -5	○

問7 次の式を因数分解しなさい。

- (1) x^2-4x+3 (2) x^2-8x+7
(3) $x^2-9x+18$ (4) $x^2-10x+16$

例7 $x^2+(a+b)x+ab=(x+a)(x+b)$ を使った因数分解③

x^2-2x-8 では、

積が -8 、 和が -2

となる2数を見つければよい。

表から、2数は、 2 と -4 である。

したがって、

$$x^2-2x-8=(x+2)(x-4)$$

積が -8	和が -2
1 と -8	
-1 と 8	
2 と -4	○
-2 と 4	

問8 次の式を因数分解しなさい。

- (1) x^2+7x-8 (2) x^2+x-6
(3) $x^2+3x-10$ (4) $x^2+2x-35$
(5) x^2-8x-9 (6) $x^2-9x-10$

積が負だから
2数は異符号だね。



問9 次の式を因数分解しなさい。

▶ 補充問題 10

- (1) x^2+x-30 (2) $x^2+7x+10$
 (3) a^2-5a+4 (4) $a^2+2a-15$
 (5) y^2-y-2 (6) $t^2+10t+21$

5 これまでに学んだ因数分解の公式は、次のようにまとめることができます。

$$Ma+Mb=M(a+b)$$

$$a^2-b^2=(a+b)(a-b)$$

$$a^2+2ab+b^2=(a+b)^2$$

$$a^2-2ab+b^2=(a-b)^2$$

$$x^2+(a+b)x+ab=(x+a)(x+b)$$



素因数分解

$$60=2^2 \times 3 \times 5 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$



と表すことができることを1年生で学びました。

15 数の世界でも、整数がいくつかの整数の積の形に表されるとき、その1つ1つの数をもとの数の因数といいます。

$$60=6 \times 10$$

のように整数の積に表すことができるので、6, 10は60の因数です。

20 因数の中でも、素数である因数を素因数といいます。①の式から、2, 3, 5は60の素因数です。

①の式のように、自然数を素数だけの積で表すことを素因数分解ということも1年生で学びました。これは、自然数を素因数の積で表しているからです。1より大きい素数でない自然数は、ただ1通りに素因数分解することができます。

$2 \overline{)180}$	$3 \overline{)180}$	$5 \overline{)180}$
$2 \overline{)90}$	$3 \overline{)60}$	$3 \overline{)36}$
$3 \overline{)45}$	$2 \overline{)20}$	$3 \overline{)12}$
$3 \overline{)15}$	$5 \overline{)10}$	$2 \overline{)4}$
5	2	2

どのように素因数分解しても、 $180=2^2 \times 3^2 \times 5$ になっているね。



これまでに学んだことを使って、いろいろな式を因数分解しましょう。

例題
1

いろいろな因数分解①

$ax^2+6ax-16a$ を因数分解しなさい。

考え方

すべての項に a があるので、共通因数 a をくくり出し、さらに因数分解できないかを考えます。

解答

$$\begin{aligned} ax^2+6ax-16a &= a(x^2+6x-16) \\ &= a(x-2)(x+8) \end{aligned}$$

問10

次の式を因数分解しなさい。

- (1) $5x^2-45$ (2) $3ax^2+12ax+12a$
(3) $2bx^2-4bx-16b$ (4) $4a^2b-bx^2$

例題
2

いろいろな因数分解②

次の式を因数分解しなさい。

- (1) $(x-1)y-(x-1)$ (2) $(x+2)^2-3(x+2)-4$

考え方

式の中の共通な部分を、1つの文字におきかえて考えます。

すでに学んだ形にする

解答

$$\begin{aligned} (1) \quad &x-1 \text{ を } M \text{ とすると、} \\ &(x-1)y-(x-1) = My - M \\ &= M(y-1) \\ &= (x-1)(y-1) \\ (2) \quad &x+2 \text{ を } M \text{ とすると、} \\ &(x+2)^2-3(x+2)-4 = M^2-3M-4 \\ &= (M+1)(M-4) \\ &= \{(x+2)+1\}\{(x+2)-4\} \\ &= (x+3)(x-2) \end{aligned}$$

問11

次の式を因数分解しなさい。

- (1) $(a+b)x+(a+b)y$ (2) $(x-a)y-b(x-a)$
(3) $(x+3)^2-7(x+3)+10$ (4) $(a+b)^2+5(a+b)+6$

▶ 補充問題 11



話しあおう

次の式は、どのようにすれば因数分解できるでしょうか。

(1) $2a(b-4)-4+b$

(2) $xy+x+y+1$

共通因数を
見つけよう。



練習問題

3 因数分解

5 **1** 次の式を因数分解しなさい。

(1) $mx-my$

(2) $2ab-4b^2$

(3) $axy+ay+a$

(4) $-14a^2-21ab+7a$

(5) $18a^2b-12ab$

(6) $4abc+16ab-8bc$

10 **2** 次の式を因数分解しなさい。

(1) $x^2+10x+25$

(2) $a^2-14a+49$

(3) x^2-64

(4) $25a^2-16b^2$

(5) $4a^2-1$

(6) $y^2+12y+36$

15 **3** 次の式を因数分解しなさい。

(1) x^2+4x+3

(2) x^2+x-2

(3) x^2-x-6

(4) $x^2-3x-18$

(5) $x^2+5x-14$

(6) $x^2-6x-16$

20 **4** 次の式を因数分解しなさい。

(1) $x^2-8x+12$

(2) a^2+2a-3

(3) $36y^2+84y+49$

(4) $100-20y+y^2$

(5) $28-16a+a^2$

(6) $-2x-3+x^2$

5 次の式を因数分解しなさい。

(1) $4x^2-12x-40$

(2) $-3ax^2+6ax-3a$

(3) x^2y-y

(4) $a(x+y)-3(x+y)$

(5) $(a+b)^2-4(a+b)+4$

(6) $(a-b)^2-c^2$